

鹿児島県知事メッセージ

年末年始に向けた新型コロナウイルス 感染防止対策の県民へのお願い

令和2年12月11日
(健康増進課)

本日の対策本部会議におきまして、本県における新型コロナウイルスの感染状況とそれに基づく警戒基準によるステージ判断及び今後の県の対応について協議しました。

まず、感染の状況について、12月に入ってから、徳之島での会食の場等でのクラスター、出水市の高校でのクラスターの発生、鹿児島市の接待を伴う飲食店でのクラスター発生、屋久島でも8名の感染が確認され、一日の県内での最多感染者数を更新するなど、鹿児島県内でも感染が拡大している状況にあります。

これらのクラスターについては、濃厚接触者の把握とPCR検査を行い、離島における感染者については、自衛隊や海上保安庁の多大なご協力のもと、大島本島あるいは本土の医療機関に搬送するなど、適切に対応しているところであります。

他方、県外への移動や県外からの来訪者との接触などがなく、どこで感染したかわからない、いわゆる感染経路不明者が増えており、感染のリスクが増えている気がします。

次に、医療の提供体制については、先般、病床確保のフェーズをフェーズⅡからフェーズⅢに引き上げ、最大確保病床は342床となっています。現時点で医療機関に入院している感染者数は64名で、最大確保病床に対する占有率は18.7%となっております。医療機関における負荷は大きくなってきているところではありますが、病床が逼迫しているところまでの状況には至っておりません。また、重症患者は1名で、重症者の確保病床が38床であり、病床占有率は2.6%となっております。

これからの年末年始を迎えます。帰省や旅行で、人の移動も多くなると、基本的な感染防止対策を守って、くまなく移動のチェックなど、基本的な感染防止対策を徹底していただきます。感染が拡大している地域には、十分に注意していただきます。重症化しやすい高齢者や妊婦、基礎疾患のある方と会う場合には、特に注意してください。

重症化しやすい高齢者等の施設に対しては、改めて、感染防止対策の徹底をお願いすることとしています。

県民の皆様には、改めて、三密を避ける、マスクを着用する、しっかり手洗いをする、人と人との距離を確保するなど基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

今回のクラスターにおいても、会食をする際に感染は、このことが多く、会食について、「飲酒については、少人数、短時間で」「大声で話をする」「食べ下げる努力はマスクを着用する」など、感染リスクを下げようとする努力をお願いします。また、業種別のガイドラインの遵守等、飲食店等における感染防止対策を促進し、県民の皆さんにそのことを見えさせるため、「感染防止対策実施宣言」を発信していただき、活用いただくことも、飲食店等が実施力を発揮している感染防止対策には、利用客の皆さんにもご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、感染者やその家族、治療にあたっている医療機関と、その関係者等に対する不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。

感染が拡大してきている中で、この難局を乗り越えられるかどうかは、県民の皆さん一人一人の努力にかかっています。県民一丸となって、感染防止対策にしっかりと取り組まれるよう、どうかご協力をお願いします。